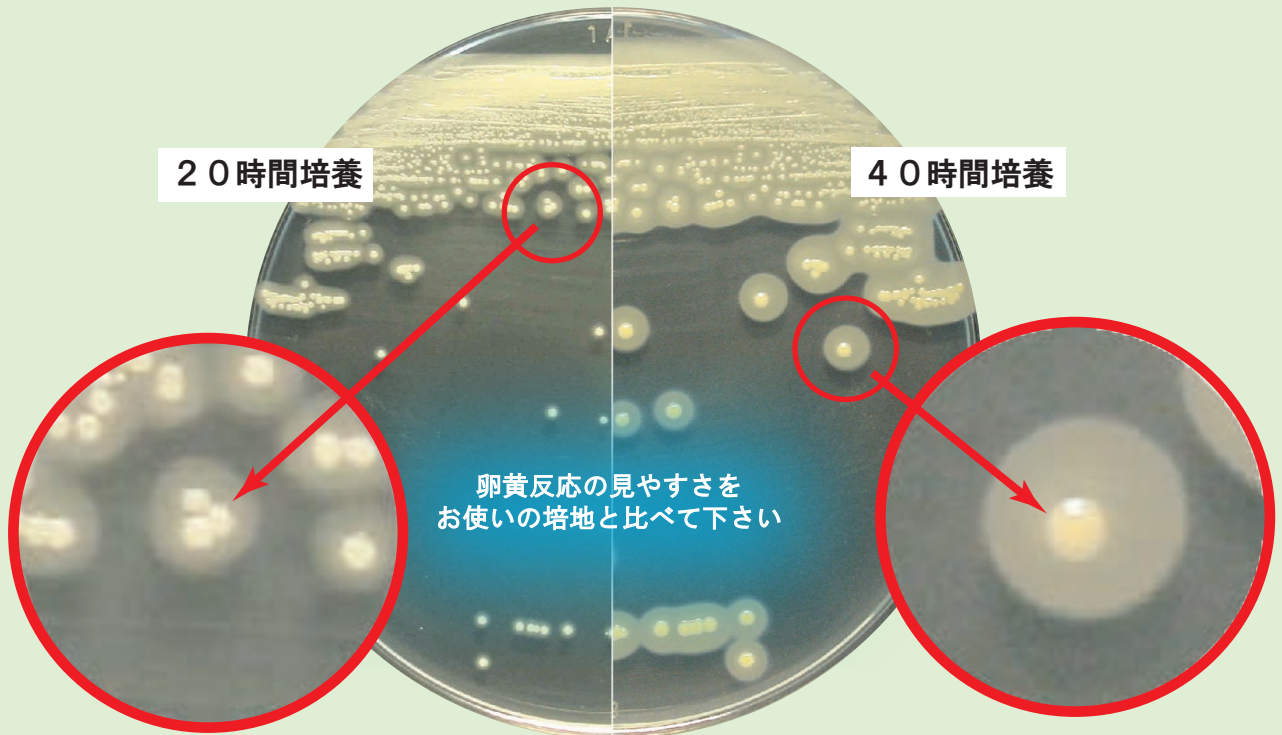


MRSA検査の

時間短縮 **精度向上** **コスト低減** を提案する

まったく新しい観点から生まれた画期的な培地

MRSA I-A 寒天培地



卵黄反応が18~24時間で出現 MRSAの推定同定が早くなります

MRSA の選択分離培地としてご使用ください

マンニット分解機能確認の色素は、あえて添加していません

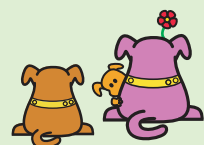
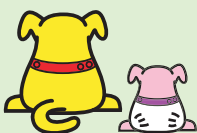
MRSA の選択分離培養には、CZX が最適です
(NCCLS 推奨のオキサシリンは添加していません)

商品コード	商品名	包装	価格	有効期限	保存方法
P91426-010	(P9) MRSA I-A寒天培地	10枚	1,800円(@180) 税込1,980円	2ヶ月	冷蔵 (4~9℃)
P91426-050		50枚 (10枚×5)	6,250円(@125) 税込6,875円		

株式会社 日研生物

〒613-0046 京都府久世郡久御山町大橋辺堤外縁 23
TEL. 075-631-6187 FAX. 075-632-0367

<https://www.nikken-bio.co.jp>



メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症は、治療が困難であり早期診断を必要とします。さらにMRSAは患者検体のみならず患者周辺や病院内環境に広く分布していることが多く、これらの感染防止対策は重要な課題となっています。

本培地は、MRSAを選択的に検出するのみならずL V反応(*Lecithovitellin reaction*)を利用して特異的集落を作らせることができます。また、選択剤の組み合わせの改良により、従来品と比べMRSAの発育性が良くなりました。

●組成

1000ml中	
ペプトン	18.0 g
塩化ナトリウム	40.0 g
塩化リチウム	5.0 g
マンニット	10.0 g
ピルビン酸ナトリウム	2.0 g
寒天	15.0 g
C Z X	25 mg
混合抗生剤	
卵黄液	50 ml
培地pH	7.3±0.2

●特徴

本培地は食塩濃度を従来品より低くすることで多剤耐性黄色ブドウ球菌の発育能を高めたうえ、L V反応を見やすくし、特異的集落を作らせることができます。

●使用方法の一例

通常は35℃・24時間好気培養してください。ただし、MRSAの中には発育の遅い菌株もあるので培養陰性であってもさらに24時間の追加培養を行ってください。

●判定方法

発育集落のうち、L V反応[※]を認めたものをMRSA陽性と推定します。その他の白色コロニーは多剤耐性コアグラエゼ陰性ブドウ球菌などが推定できます。
注：ごくまれにL V反応が陽性のグラム陽性桿菌(周囲がラフで扁平)が出現することがありますが鑑別は容易です。

[※] L V反応は、コロニー周囲培地の白濁環や金属光沢反応のこと

●使用上の注意

培地が極度に乾燥している場合や、微生物汚染のあるものは使用しないでください。

●保存方法

冷蔵(4~9℃)で保存



株式会社 日研生物

〒613-0046 京都府久世郡久御山町大橋辺堤外23
Tel. 075-631-6187 Fax. 075-632-0367
<https://www.nikken-bio.co.jp>